

〔総務部 財政課 所管〕

02010401 庁舎施設維持管理事務

決算書P. 97

(単位：千円)

	平成28年度	平成27年度	差	主な名称
事業費	112,101	89,983	22,118	
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
その他	3,507	3,836	△ 329	庁舎貸付料, 行政財産使用料 外
一般財源	108,594	86,147	22,447	

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

庁舎や付帯設備の維持管理を行い、市民や職員が快適に利用できるようにする。

【今年度の取組】

公共施設等総合管理計画に基づき、庁舎の適正な維持管理や長寿命化を図るため、財政計画等も勘案し、修繕計画の検討・見直しを進めた。

【成果の動向】

策定した修繕計画等を基に、今後の修繕の予算確保を行うとともに、改修に向けた工事の実施設計等を進めることにより成果が向上する。

【今後の事業の方向性】

平成29年度に庁舎空調設備の一部修繕(修繕費)を行い、設備の長寿命化を図るとともに、庁舎空調設備の調査を進め、大規模改修の検討を進める。



守谷市役所

02010402 普通財産維持管理事業

決算書P. 101

(単位：千円)

	平成28年度	平成27年度	差	主な名称
事業費	5,411	136,371	△ 130,960	
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
その他	4,585	136,371	△ 131,786	用地貸付料、貸店舗貸付料 外
一般財源	826		826	

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

公有財産の適正な維持管理を行う。また利用計画のない市有地を活用、売却することにより、財源の確保を図る。

【今年度の取組】

市有地の草刈等、公有財産の維持管理を行った。

【成果の動向】

守谷駅周辺の市有地についてはほぼ売却が完了するが、売却が難しい土地もある。今後も社会状況、市場価格を見据えながら、適正な販売に努める。

【今後の事業の方向性】

売却の難しい市有地や普通財産については、ボランティアの募集など管理や活用方法の検討を図る必要がある。

(単位:千円)

	平成28年度	平成27年度	差	主な名称
事業費	4,613	4,073	540	
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
その他				
一般財源	4,613	4,073	540	

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

透明性・競争性を確保し、かつ不正行為を排除し適正な契約を執行する。

【今年度の取組】

一般競争入札、条件付一般競争入札を活用して、透明性、公平性、競争性を確保し、適正な契約管理を行った。

【成果の動向】

昨年度に引き続き茨城県との共同利用による電子申請システム及び電子入札システム等を活用し、契約事務の効率化や経費の削減に努めた。

【今後の事業の方向性】

引き続き公平公正な契約管理に努める。

(単位:千円)

	平成28年度	平成27年度	差	主な名称
事業費	4,675	8,147	△ 3,472	
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
その他				
一般財源	4,675	8,147	△ 3,472	

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

公用車の適正な維持管理及び配置を行う。

【今年度の取組】

事務改善研究会において、公用車の利活用方法の検討を進めた。検討の結果、部管理の公用車について、平成29年度から財政課で一元管理することにより効率的な利用を行い、保有台数の削減を図ることとした。また、公用車全車にドライブレコーダーを設置し、市内の防犯に努めるとともに、安全運転の啓発を進めた。

【成果の動向】

公用車の老朽化が進み、買い替えが必要な車両が増加している。メンテナンス等により車両の長寿命化を図る。

【今後の事業の方向性】

公用車の一元管理により、公用車の効率的な利用を進め、保有台数の削減に努める。更に、職員の安全運転に対する意識改革を進め、事故防止による有利な保険契約加入により経費削減を図る。

(単位:千円)

	平成28年度	平成27年度	差	主な名称
事業費	4,518	4,478	40	
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
その他				
一般財源	4,518	4,478	40	

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

市の行事等で使用するバスの借上げについて、適正な契約及び連絡調整を行う。

【今年度の取組】

平成29年度は3年契約の更新時期となるため、入札により適正な業者を選定し、効率的なバスの利用を行い、円滑に市主催の事業等を進めた。また、申請受付時に事業の内容や適正な運行時間の審査に努めた。

【成果の動向】

バス運行の要望は多くあるが、年間の予算等を考慮すると事業の内容や利用人数等の十分な精査が必要である。

【今後の事業の方向性】

道路運送法の改正に伴い、平成29年度から旅客運送事業の料金制度が変更になり、コストの増加が懸念される。行政運営上、継続することが必要な事業だが、市有バスによる運営、民間業者に委託による運営の費用対効果を見極める必要がある。

(単位:千円)

	平成28年度	平成27年度	差	主な名称
事業費	384,693		384,693	
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
その他				
一般財源	384,693		384,693	

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

寄附金の使い道の具体的な内容を明示することで、市政への理解、貢献結果がイメージしやすくなり、寄附金への満足度が増進する。市の認知度向上やイメージアップといったシティプロモーションの観点から市内事業者から協力を得て、守谷市の多くの魅力的な商品を返礼品として発信し、地域経済の活性化につなげる。

【今年度の取組】

平成28年6月から返礼品の拡充を行うとともに、ふるさと納税サイトを活用して事業を実施し、多くの寄附をいただいた。事業を拡充したことにより、財源の確保や市の認知度向上、イメージアップにもつながり、また、多数の市内事業者の協力を得て、市の魅力ある商品を返礼品として提供し、地域の活性化にもつながった。

平成28年度寄附金額616,114,445円(平成27年度寄附金額480,000円)

(内訳) 緑化基金寄附金84,433,500円 地域福祉基金寄附金412,077,785円

教育文化振興基金寄附金67,864,660円 協働のまちづくり基金寄附金51,738,500円

【成果の動向】

返礼品を拡充するとともにインターネットによるふるさと納税サイトを利用するなど、本格的に守谷市のふるさとづくり寄附金のPRに努めたことにより、市の認知度やイメージが向上している。また、寄附金の使い道を明示したことで、市政への理解、寄附金の満足度を増進するとともに、市の財政運営に必要な財源を確保することができた。更に事業を推進することにより、財源の確保や地域の活性化を進めることができる。

【今後の事業の方向性】

今後も事業のPR, 返礼品の充実により成果の向上を図る。

成果を上げるために行う事項

- ・事業のPR (パンフレット制作, 雑誌・新聞等掲載)
- ・返礼品の充実 (返礼品事業者の掘り起し)
- ・寄附申込み方法の拡張 (コンビニエンス収納, ATM)

11010101 市債元金償還金

決算書P. 445

(単位: 千円)

	平成28年度	平成27年度	差	主な名称
事業費	1,433,188	1,374,526	58,662	
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
その他	450,430	310,122	140,308	都市計画税, 住宅新築資金等貸付金元利収入(現年度分・過年度分)
一般財源	982,758	1,064,404	△ 81,646	

11010201 市債利子等償還金

決算書P. 447

(単位: 千円)

	平成28年度	平成27年度	差	主な名称
事業費	147,002	182,879	△ 35,877	
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
その他	18,685	162	18,523	都市計画税, 住宅新築資金等貸付金元利収入(現年度分・過年度分)
一般財源	128,317	182,717	△ 54,400	

〔目的別現在高〕

(単位: 千円)

区 分	平成27年度末 現在高 (A)	平成28年度償還額			平成28年度 借入額 (C)	平成28年度末 現在高 (A)-(B)+(C)
		元金(B)	利子	計		
1. 普通債	6,853,500	952,965	101,231	1,054,196		5,900,535
(1) 総務債						
(2) 民生債	15,850	11,610	266	11,876		4,240
(3) 衛生債	10,260	791	216	1,007		9,469
(4) 農林水産業債	29,500	14,089	314	14,403		15,411
(5) 土木債	3,812,251	450,429	46,436	496,865		3,361,822
(6) 教育債	2,985,639	476,046	53,999	530,045		2,509,593
2. その他	6,128,138	480,222	45,771	525,993	250,000	5,897,916
(1) 減税補てん債	462,235	73,807	3,842	77,649		388,428
(2) 臨時税収補てん債	25,558	12,646	471	13,117		12,912
(3) 臨時財政対策債	5,640,345	393,769	41,458	435,227	250,000	5,496,576
合 計	12,981,638	1,433,187	147,002	1,580,189	250,000	11,798,451

〔借入利率別現在高〕

(単位：千円、件)

利率	無利子	0%～1.0%	1.1%～1.5%	1.6%～2.0%	2.1%～2.5%
残高	2,075	6,220,427	2,050,928	2,850,238	253,610
件数	2	30	20	38	13

利率	2.6%～3.0%	3.1%～3.5%	3.6%～4.0%	4.1%～5.0%	合計
残高	235,368	37,989	29,489	118,327	11,798,451
件数	4	2	1	5	115